

財務諸表と財務分析

～正確な財務状況の判断～

研修目標

財務諸表に関する知識を修得する

複式簿記の基本を理解し、業務遂行に必要な企業会計や財務事務に関する基礎的な知識を修得する。

特徴PR

財務データの分析方法と決算書の読み方を学ぶ

財務諸表について、その意味、作成方法、財務データの分析方法を演習や事例研究を通して理解します。また、その分析結果からわかる地方公共団体の問題点や改善策等、決算書の読み方も学びます。

詳細

- * 開催日 8月1日(木)/2日(金)
- * 時間 1日目 9:30～17:00
2日目 9:00～16:00
- * 定員 20名
- * 日数 2日
- * 研修場所 道庁別館
- * 対象者 課長補佐(同相当職)
係長(同相当職)
採用後3年以上の一般係員
- * 研修方法 講義、事例研究、演習
グループ演習

(注) 簿記3級程度の知識が必要な研修です
公営企業会計の内容は含まれていません

予定研修科目

《簿記の基本》

- 1 簿記の目的と複式簿記
- 2 資産・負債・純資産と貸借対照表
- 3 収益・費用と損益計算書
- 4 取引と仕訳
- 5 勘定記入と帳簿
- 6 試算表
- 7 決算手続の基礎

《財務分析》

- 1 企業形態と複式簿記
- 2 会計処理一巡の手続き
- 3 比率分析
- 4 損益分岐点分析

予定講師

笹山 喜市

一般社団法人日本経営協会参与 (有)ケイ・エス・シー 代表取締役
一般社団法人中小企業診断協会顧問 中小企業診断士 ITコーディネータ

大阪外国語大学(現・大阪大学外国語学部)卒業。(株)神戸製鋼所入社、1987年に退職後、中小企業勤務を経て、92年に経営コンサルタントとして独立。民間企業の経営支援を多数担当し、道内での中小企業の創業、事業承継、事業再生支援を行う。

予定研修日程

※1日目と2日目の時間帯が異なりますのでご注意ください。

1日目	2日目
<p>9:30 開講・オリエンテーション</p> <p>《簿記の基本》簿記の目的と複式簿記 資産・負債・純資産と貸借対照表 収益・費用と損益計算書/取引と仕訳 勘定記入と帳簿/試算表/決算手続の基礎</p> <p>17:00 終了</p>	<p>9:00 開始</p> <p>《財務分析》 企業形態と複式簿記 会計処理一巡の手続き 比率分析 / 損益分岐点分析</p> <p>16:00～ 事後調査 閉講</p>

※研修の進め方、内容が変更になることもございますのでご了承ください。